

知られざる拉致被害者 埼玉の母子失踪事件

高 大基
(北朝鮮工作員)

渡辺秀子(失踪当時 32 歳)



高が工作員であることを隠して結婚



警察庁認定拉致被害者



長女 敬美(きよみ 6 歳)

長男 剛(つよし 3 歳)



(渡辺秀子さんと高大基)

昭和 42 年(1967)に結婚。

2 人の子供に恵まれ、埼玉県上福岡市(現ふじみ野市)で生活。

昭和 46 年(1971)6 月、夫の高大基が行方不明となる。

高は北朝鮮へ出国したと言われている。

妻の秀子さんは幼い 2 人の子供を連れ、夫の勤務先である東京品川区にあるユニバース・トレーディングという貿易会社を訪問する。

ユニバース社は実は北朝鮮の工作拠点であり、秀子さんが警察に相談することを恐れ、3 人を目黒区のマンションに誘い出し拉致監禁した。

その後、秀子さんを殺害、幼い姉弟を北朝鮮へ連れ去ったという証言がある。

浦和・大宮・川口から 消えた人々

ふしぎな共通項

同じ高校出身・兄弟が同じ高校・自宅が半径 3Km以内・職種・年代 etc.

目的を持ってターゲットを設定、時間をかけて接触

その日が来たら…

日本海沿岸ではなくても、拉致は行われているのです。

埼玉県内の特定失踪者は 12 名にもものぼります。



佐々木 悦子(1963. 12. 6 生)
埼玉銀行パート行員
1991(平成 3). 4. 22 旧浦和市から失踪
北朝鮮国内で目撃情報あり



田口 八重子(1955. 8. 10 生)
政府認定拉致被害者
1978(昭和 53)6 東京都池袋から失踪
川口市出身
新木章さんと同じ高校の出身



小野寺 将人(1967. 2. 15 生)
1991(平成 3)7. 19 北海道旅行中 失踪
浦和西高 卒業
北朝鮮国内にいるとの情報あり



新木 章(1947. 10. 16 生) 銀行員
1977(昭和 52)5. 21 川口市から失踪
拉致被害者：田口八重子さんと
同じ高校の出身



矢島 克己(1965. 4. 4 生)
埼玉大学工学部大学院
1989(平成 1)8. 26 北海道旅行中 失踪
弟が浦和西高卒業



藤田 進(1956. 6. 16 生)
東京学芸大学にて教師を目指していた
1976(昭和 51)2. 7 川口市から失踪
弟が浦和西高卒業 本人は浦和高校卒業
北朝鮮での目撃情報あり
脱北者が持ち出した写真が本人と
鑑定される



江原 信明(1959. 9. 12 生)
1988(昭和 63)5. 9
大宮に映画を見に行く
と言い残し白岡町から失踪
趣味のアマチュア無線が関係か？



佐々木 正和(1950. 8. 15 生)
学習塾講師
1987(昭和 62)11
旧大宮市の自宅アパートから失踪



今津 淳子(1957. 5. 28 生)
1985(昭和 60). 4. 30 旧大宮市の
運転免許試験場の帰りに失踪
幼稚園の先生
北朝鮮国内にいるとの情報あり

狙われたのは
あなたのご家族…

だったかもしれません！